

一平成29年度千葉県代協CSR委員会 第一回運営委員会議事録一

日 時：平成29年9月22日（金）15時から17時

場 所：よつば法律事務所 千葉市中央区富士見1-14-13千葉大栄ビル7F

出席者：栗田秀美（会長） 宅間稔（専務京葉） 福原鋭司（市原四方代理）
梅本真澄（安房） 青木繁（木更津） 伊野雅至（千葉） 鈴木正雄（銚子）
池辺晃司（東葛） 伊藤綱人（茂原）

欠席者：原幸司（成田） 同日原委員が会長を務める会の総会出席のため（敬称略）

シートに沿って各支部の取り組み状況を報告いただいた。

無保険原付撲滅CPは本日（9月22日）委員会終了後12名で千葉駅で行う。
自動車盗難防止CPは10月6日海浜幕張駅で行う。早朝の実施のため近隣
支部のCSR委員および三役で担当する。

地震保険普及啓発CPは木更津支部10/19実施予定、千葉、京葉支部未定
銚子支部は各会員が直接顧客に普及する予定。

子ども110番の代理店の活動について、活動事例：①事務所に子どもが道
を尋ねに来所した。遠方の親の職場までの道順が分からず困った際

②事務所近くで登校時間を大幅に過ぎている兄弟を見かけ、声掛けし登校を
促すとともに一緒に登校した。

ぼうさい安全マップコンテスト広報について①支部役員の中のPTA活動を
している人に働きかけてもらう、②教育委員会のトップの知り合いに案内
③昨年度全国の代協支部で最も多い6校から申し込みのあった市原の取り組
み、夏休み前に役員に割り振り担当校の全クラスに直接持参した。

配布部数は600部と他支部の数を大きく上回る数で結果も抜きん出ている。
支部独自の活動紹介として、①京葉支部から船橋の清掃活動の計画、例年
参加者数が少ないため終了後サッポロビール園で懇親会を実施して参加者
増を図る旨報告された。②市原支部では自治体で実施する出前セミナーを活
用する形で、セミナーを定期開催している旨報告された。③安房支部から
業法改正セミナーを実施し代協未加入代理店からは受講料千円を徴収し
入会と代賠の拡大につなげるという構想が披露された。④銚子支部では
継続的にチャリティボーリング大会が開催され例年50名以上の参加者を
集め、募金を災害時のためにプールして、迅速な送金につなげている旨
披露いただいた。

献血時広報支援は今年度10月29日10時～幕張イオンモールで実施
したい。なおその際に第2回運営委員会を開催する旨を提案した。

第二部、保険代理業必須知識～ユニバーサルマナーとは何か～を
講師(株)ミライロの山田大地様に講義いただいた。

バリアフリーという考え方は車いす利用者など特定の人のためという
視点から発想され、施されるのに対して、ユニバーサルデザインとは

国籍、性別、年齢の違いや障害の有無に関わらず使いやすい、すべての
人にとっての使いやすさを追求して、考えられ施される。このような発想
で、考えうるまうことをユニバーサルマナーと名付けている。自分とは
違う誰かのことを思いやり適切な理解のもと行動することである。

日本が人口100人の村ならば、男性49人、女性51人高齢者は26人
LGBT（性的少数者）8人、妊婦1人、左利10人、障害者6人、外国人1人
という比率になる。身近に多様な存在があることを実感する。こうした中
多様な存在に接した時の在り方は、どうあるべきなのか、無関心や過剰な
押しつけとならないために、さりげない配慮、選択肢を提示する。見守る
こともマナーである。各委員が代理業を遂行する上で重要な知見を得た。